

「東名お正月限定早朝割引」について

結 果 速 報

2007 年 1 月 2 日から 4 日まで実施しました「東名お正月限定早朝割引」の結果速報をお知らせします。

1. 利用交通量の変化及び渋滞の緩和効果

- ①1 月 2 日は、割引対象時間帯(6時～9時)の交通量は 21%増加したものの、日交通量が 7%増加したことと事故の影響もあって渋滞量は 19%増加しました。
- ②1 月 3 日は、割引対象時間帯の交通量は 10%増加し、日交通量が 3%増加したものの渋滞量は 34%減少しました。
- ③1 月 4 日は、割引対象時間帯の交通量は 8%増加したものの、日交通量が 1%増加したことと事故の影響もあって渋滞量は 1%増加しました。

2. アンケート結果

1 月 2 日・3 日の 6 時から 12 時に海老名 SA(上り線)に立寄られた、割引対象区間を ETC でご利用されたお客さまに実施しましたアンケートの結果は以下のとおりです。

- ①「東名お正月限定割引」の認知度は 50%でした。
- ②当初予定していた時間帯から割引時間帯に利用時間を変更された方が 50%でした。
- ③利用形態は「行き」が 57%、「帰り」が 43%であり、「行き」の利用が多くなっています。
- ④「東名お正月限定早朝割引」の感想として、渋滞解消に有効だと思うと回答された人が 83%、渋滞解消のための料金割引について関心があると回答された人が 92%、今後このような料金割引を実施した場合利用すると回答された方が 96%でした。

3. 今後の課題

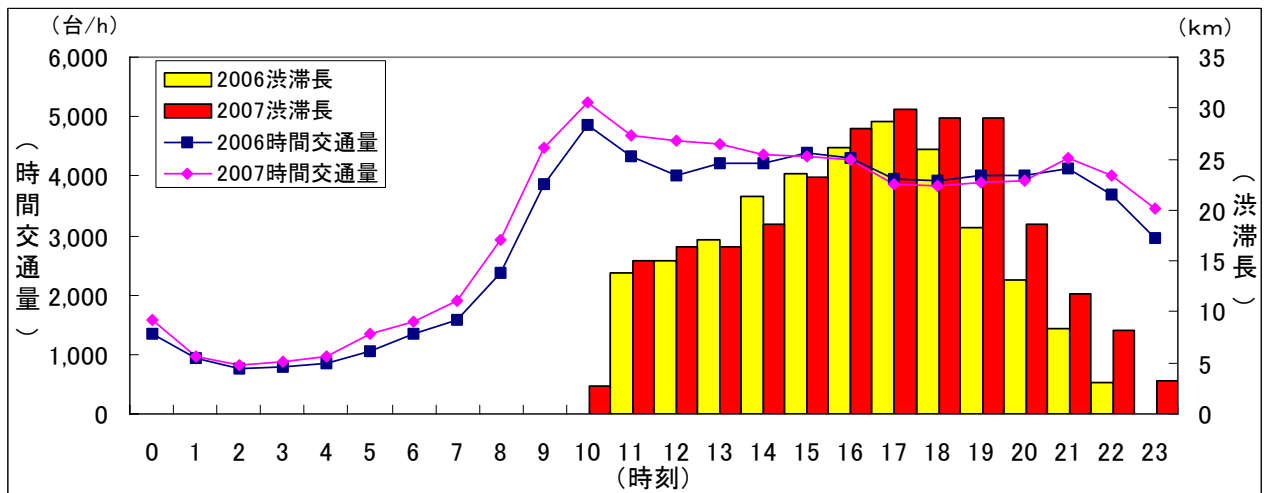
- ①厚木 IC からの利用者のシフトが少いため、厚木 IC 利用者へのインセンティブを検討する必要があります。
- ②午後の 14 時頃にも交通量のピークがあり、利用時間帯を遅らせる対策について検討する必要があります。

1. 利用交通量の変化及び渋滞の緩和効果

◆1月2日

- ・横浜町田 IC～厚木 IC 間の日交通量は昨年と比較して約 7 % 増加。なお、割引対象時間帯の 6 時～9 時の交通量は約 21% 増加しており、割引による増加の傾向が見られる。
- ・渋滞については、日交通量の増加に加え事故の影響もあり、昨年と比較して最大渋滞長が約 1 割、渋滞量が約 2 割増加している。

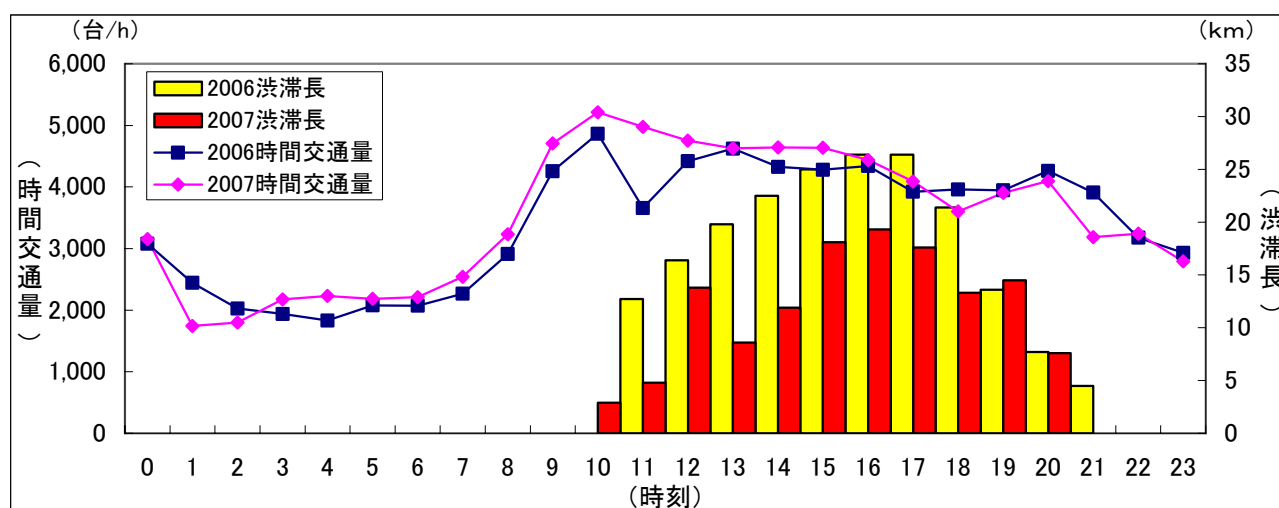
	2007実績	2006実績	増減率	2007予測
最大渋滞長	31.0km	28.0km	+11%	30.0km
発生時刻	10時40分	11時00分	-	11時00分
解消時刻	23時30分	22時25分	-	23時00分
渋滞時間	12時間50分	11時間25分	+12%	12時間
ピーク時刻	17時10分	17時25分	-	16時00分
渋滞量	240.9km・h	203.3km・h	+19%	180.0km・h
日交通量	76,846台	71,949台	+7%	-
対象時間交通量	6,412台	5,296台	+21%	-



◆1月3日

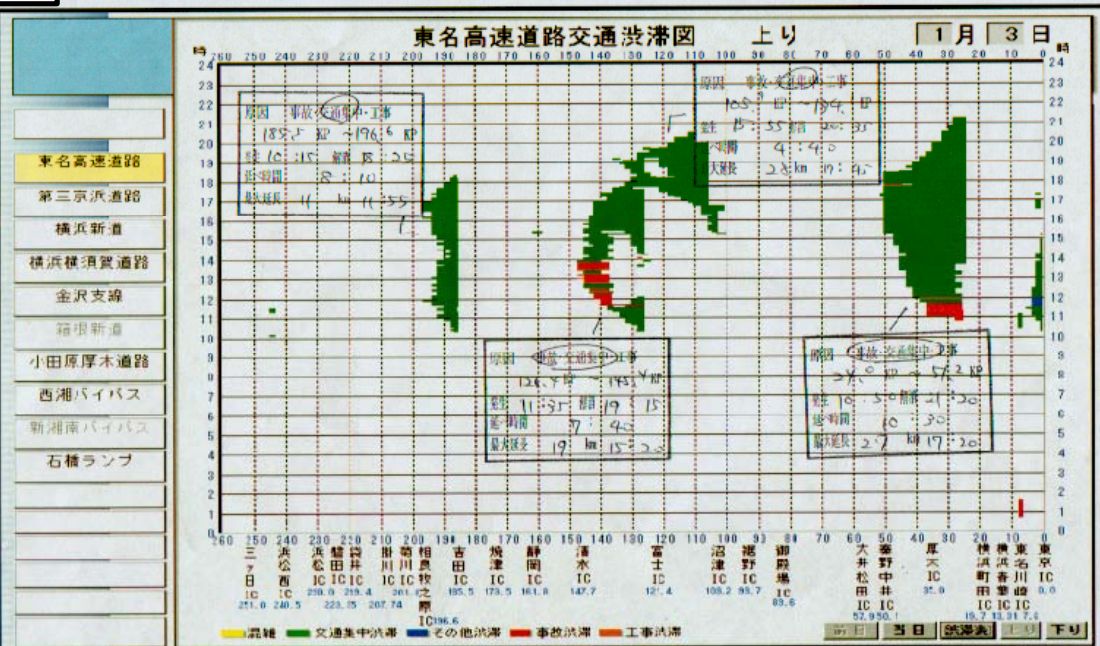
- ・横浜町田 IC～厚木 IC 間の日交通量は昨年と比較して約 3%増加。なお、割引対象時間帯の 6 時～9 時の交通量は約 10%増加しており、割引による増加の傾向が見られる。
- ・渋滞については、日交通量が増加しているものの、昨年に比較して最大渋滞長が約 2 割、渋滞量が約 35%減少している。

	2007実績	2006実績	増減率	2007予測
最大渋滞長	21. 0km	27. 0km	-22%	25. 0km
発生時刻	10時13分	10時50分	-	11時00分
解消時刻	21時05分	21時20分	-	23時00分
渋滞時間	10時間52分	10時間30分	+3%	12時間
ピーク時刻	15時55分	17時20分	-	15時00分
渋滞量	130.6km・h	198.5km・h	-34%	150.0km・h
日交通量	84,180台	81,519台	+3%	-
対象時間交通量	7,986台	7,250台	+10%	-

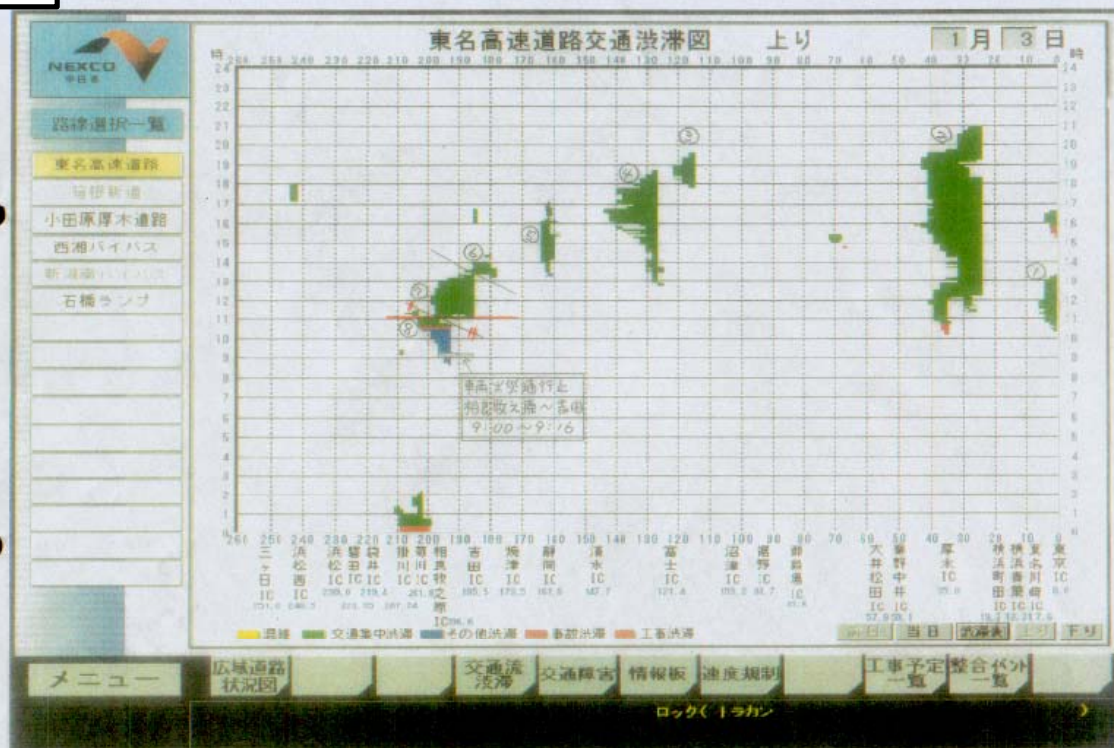


渋滞発生状況図（1月3日）

2006



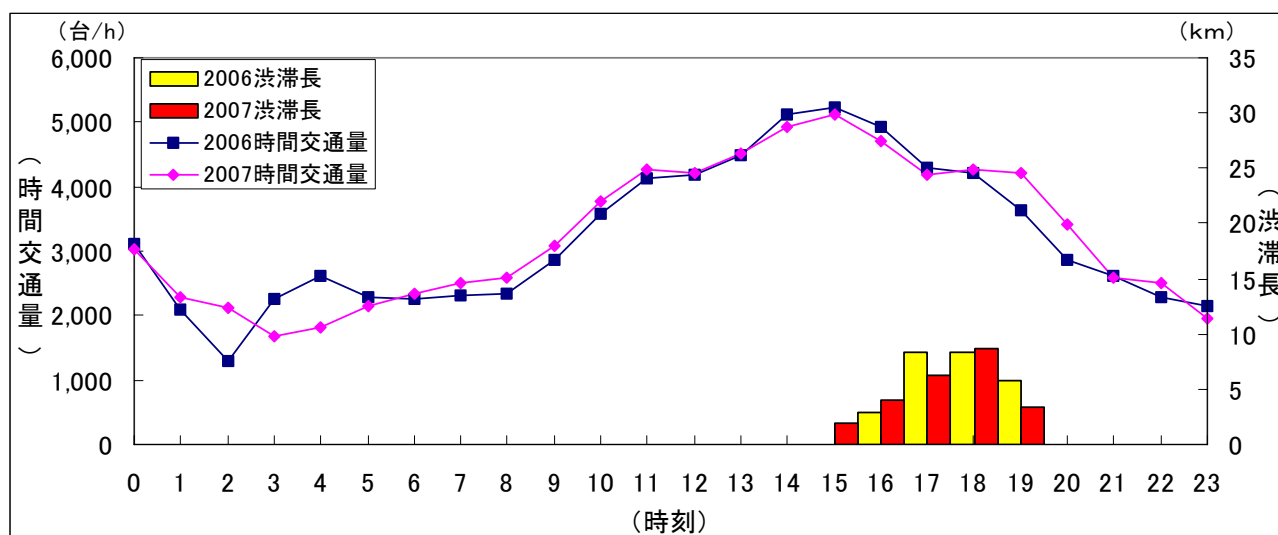
2007



◆1月4日

- ・横浜町田 IC～厚木 IC 間の日交通量は昨年と比較して 1%増加。なお、割引対象時間帯の 6 時～9 時の交通量は 8%増加しており、割引による増加の傾向が見られる。
- ・渋滞については、日交通量の増加に加え、事故の影響もあり、昨年と比較して最大渋滞長が約 2 割増加し、渋滞量あまり変わっていない。

	2007実績	2006実績	増減率	2007予測
最大渋滞長	13. 0km	11. 0km	+18%	25. 0km
発生時刻	15時35分	16時40分	-	12時00分
解消時刻	19時35分	19時25分	-	翌0時00分
渋滞時間	4時間00分	4時間25分	-9%	12時間
ピーク時刻	19時05分	17時25分	-	16時00分
渋滞量	21.4km・h	21.2km・h	+1%	150.0km・h
日交通量	78,223台	77,125台	+1%	-
対象時間交通量	7,422台	6,895台	+8%	-



[illegible]

2. アンケート結果

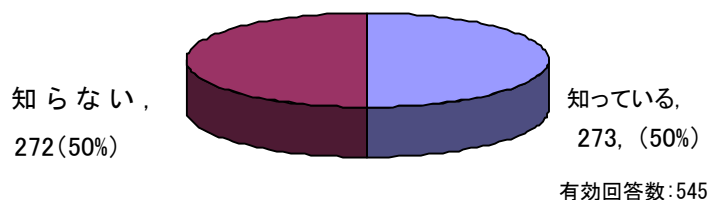
1月2日・3日の6時から12時に海老名 SA(上り線)に立寄られた、割引対象区間をETCでご利用されたお客さま(545名)に実施しましたアンケートの結果。

◆認知度

・対象者全体の50% (273/545)

(割引対象時間利用者の60% (216/358)、割引非対象時間利用者の30% (57/187))

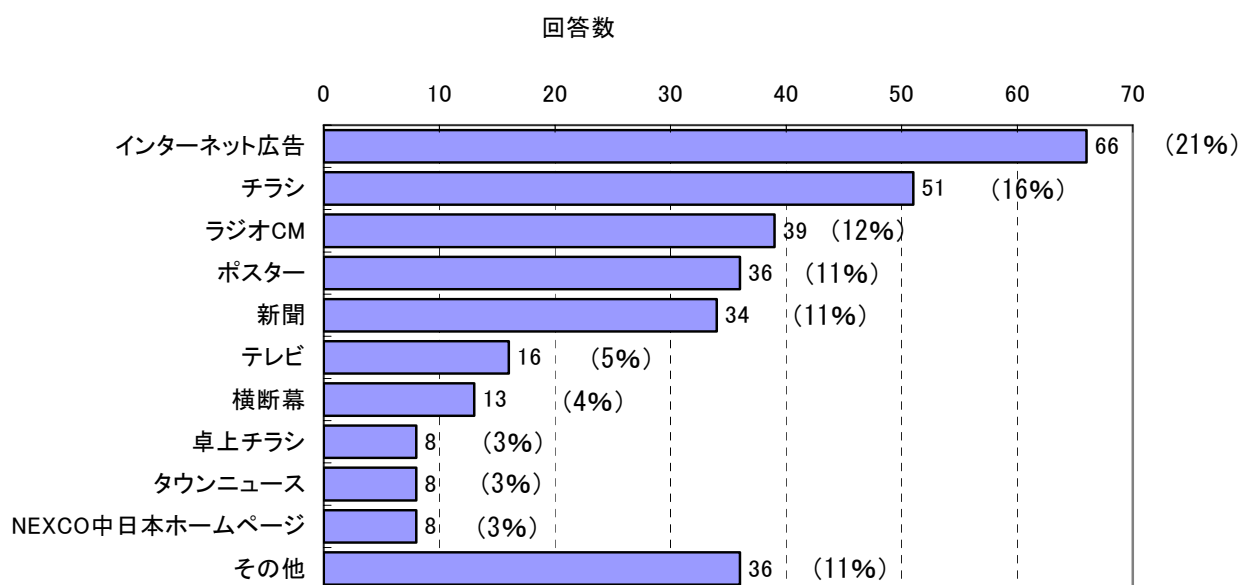
Q: 本日、ETCでご利用されるお客様を対象に、通常料金から約50%の割引をする「東名お正月限定早朝割引」を実施しております。あなたは、このことを知っていましたか。



◆情報入手媒体

①インターネット広告 21%、②チラシ 16%、③ラジオ CM 12%、④ポスター 11%
⑤新聞 11%、⑥テレビ 5%

Q: この「東名お正月限定早朝割引」の情報を何から知りましたか。(知っている人のみ)



(その他…知人から聞いた:19、多目的ディスプレイ:4、中吊広告・渋滞予測ガイド:各1)

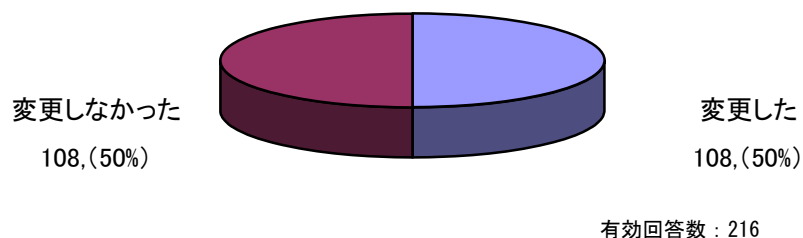
有効回答数:315

(複数回答有)

◆割引利用者の時間変更

当初予定していた時間帯から割引時間帯に利用時間を変更された方が 50%

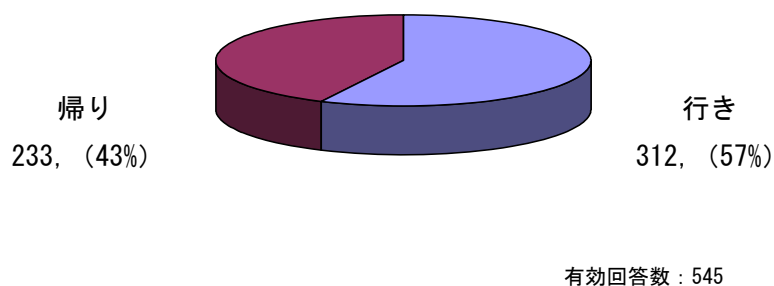
Q：「東名お正月限定割引」によって本日の高速道路の入口ICの利用時間帯を当初考えていた時間帯から変更しましたか。



◆利用形態

利用形態は「行き」が 57%、「帰り」が 43%

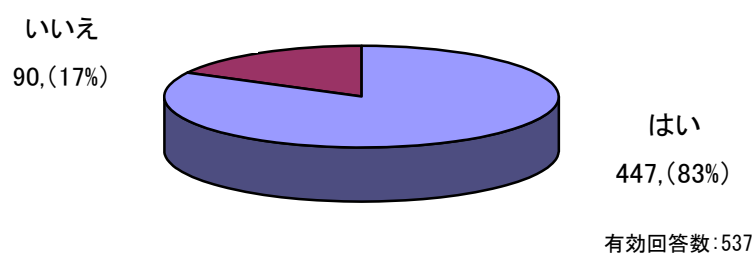
Q：本日の高速道路のご利用は、行きと帰りどちらのご利用ですか。



◆渋滞解消の有効性感度

渋滞解消の有効性感度 有効 83% (447/537)

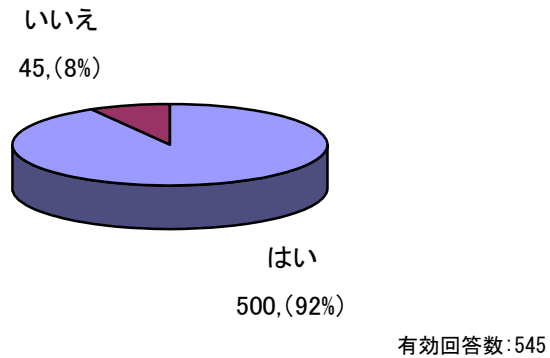
Q：今回のような料金割引について、渋滞解消に有効だと思いますか？



◆渋滞解消のための料金割引に対する関心度

渋滞解消のための料金割引に対する関心度 有り 92% (500/545)

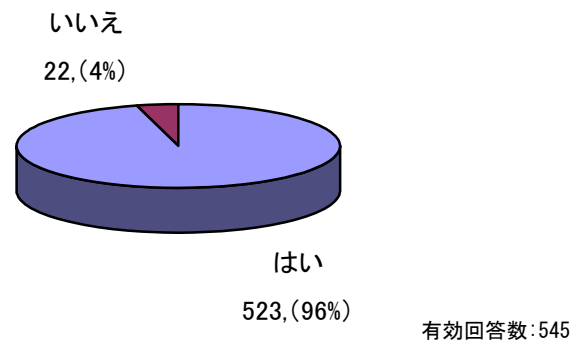
Q : 今回のような渋滞解消のための料金割引に関心がありますか？



◆今後の料金割引の利用意向率

今後の料金割引の利用意向率 96% (523/545)

Q : 今後、今回のような料金割引を実施した場合、あなたは利用しようと思いますか。

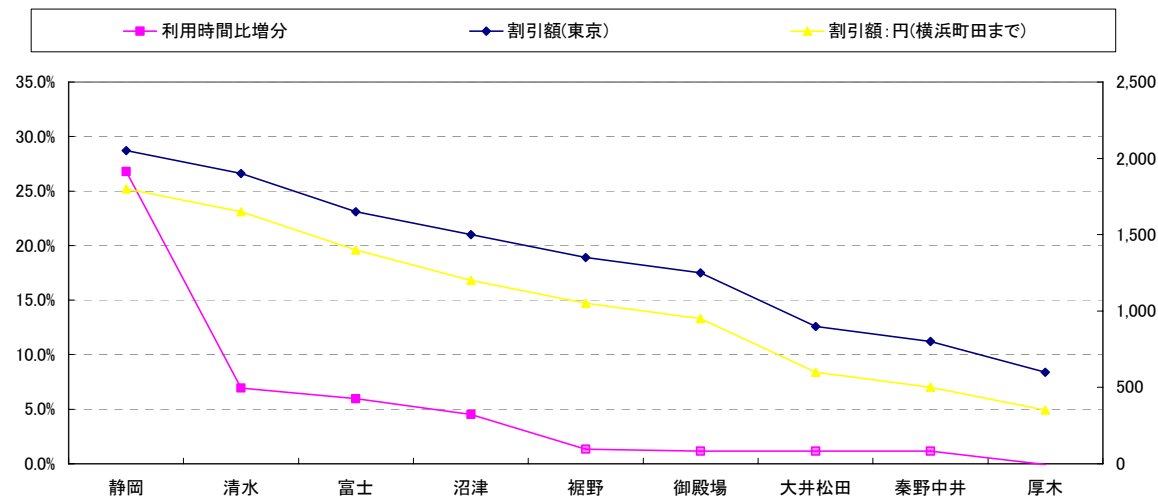


3. 今後の課題

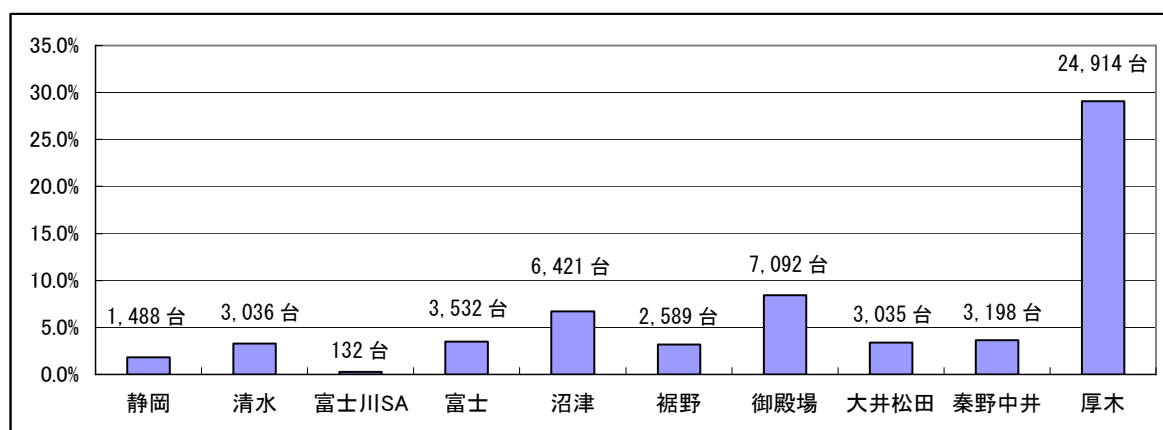
①厚木 IC からのシフトが少ない。

(1月3日の例)

○ 流入 IC ごとの割引金額と割引対象時間帯(6時～9時)における利用時間比
(ETC 車の時間交通量/ETC 車の日交通量) 増分



○横浜町田～厚木断面交通量の流入 IC 交通量比



②午後のピークに対する割引の検討

